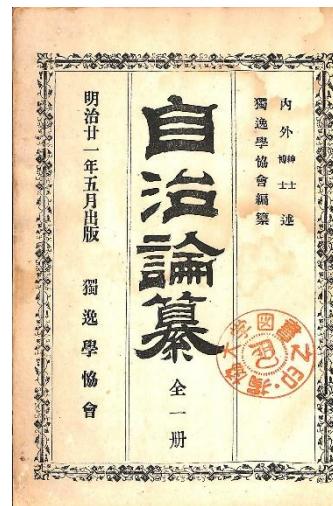
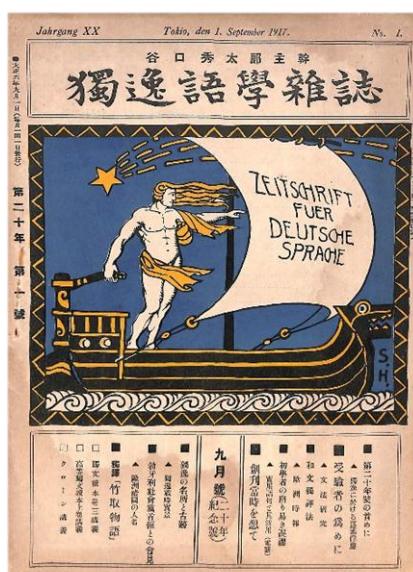
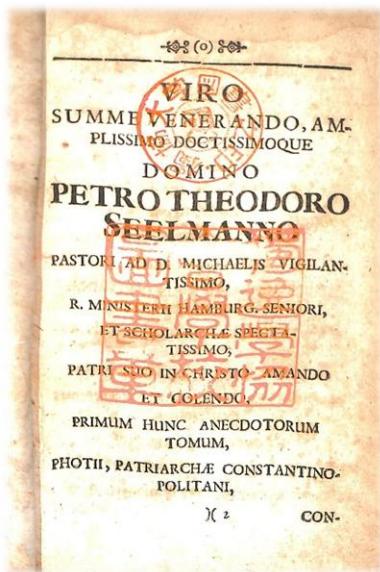
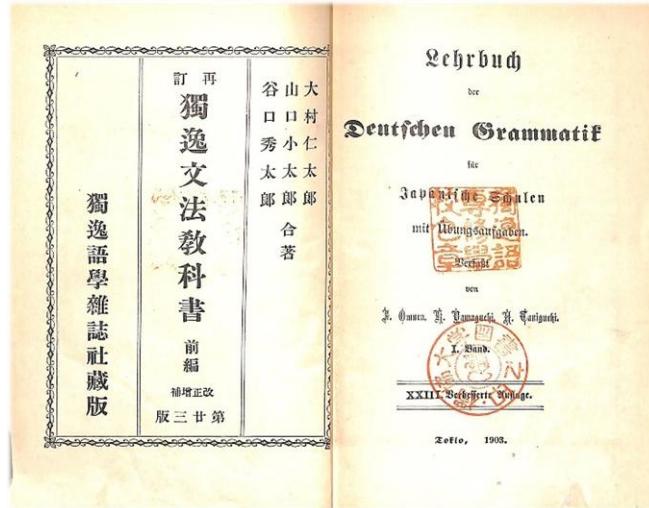
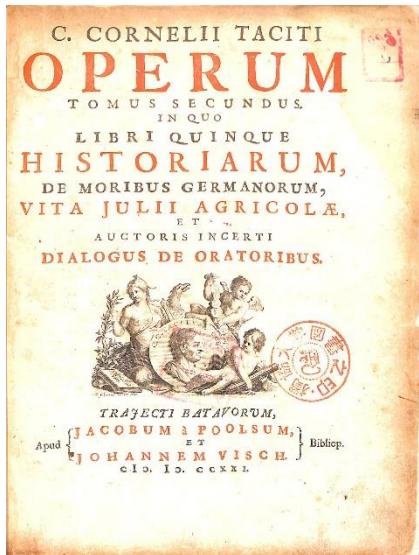


2025年度 図書館 貴重書・特別資料展示

受け継がれる獨逸学協会学校 140余年の歴史

～獨協学園移管資料を中心に～



展示場所
獨協大学図書館 2階 貴重書展示コーナー

展示期間
2025年12月8日(月)～2025年12月20日(土)

2025 年度貴重書・特別資料展示 展示資料

『コルネリウス タキトゥスの著作集』第 2 卷

帝政期ローマ時代の政治家・歴史家である、C. コルネリウス・タキトゥスの著作をヤコブス・アプールスとヨハネス・フィッシュが 1721 年に出版した。『歴史』、『ゲルマン人の風俗について』、『ジュリアス アグリコラの生涯』、および著者不明の『弁論家についての対話』が収録されている。

C. Cornelii Taciti Operum tomus secundus : in quo libri quinque Historiarum, De moribus Germanorum, Vita Julii Agricolæ, et auctoris incerti Dialogus de oratoribus. -- apud Jacobum à Poolsum et Johannem Visch, 1721.

【学園移管資料】 請求番号 KY-232.8-T118A-2 資料 ID 185852360

『聖俗ギリシャ逸話集』

ヨハン・クリストフ・ヴォルフにより、ギリシャ語の手書き写本の原文にラテン語訳と注釈を付して印刷物として出版されたギリシャの逸話集。1722 年に刊行された第 1 卷。

Anecdota græca sacra et profana, ex codicibus manu exaratis nunc primum in lucem edita, versione latina donata, et notis illustrata a Jo. Christophoro Wolfio. -- Apud Theodorum Christophorum Felginer, 1722-1724. -- Tom.I

【学園移管資料】 請求番号 KY-198.1-W854a 資料 ID 185830986

『マイヤー百科事典（新会話辞典）』（第 3 版）第 1 卷

ブロックハウスと並ぶドイツの代表的百科事典の一つで、Bibliographisches Institut の創業者 Joseph Meyer (1796 - 1856) が 1840~52 年に全 46 卷の『会話辞典』を刊行し、その後 6 卷の補遺を刊行。これがもととなり、1857-60 年に『新会話辞典』の題名で新たに 15 卷の百科事典を出版された。所蔵する第 3 版は、1874 年-1878 年に全 16 卷で刊行された。

Meyers Konversations-Lexikon : eine Encyklopädie des allgemeinen Wissens ; 1 - 16. -- 3. gänzlich umgearbeitete Aufl.. -- Bibliographisches Institut, 1874-1878.

【学園移管資料】 請求番号 034-M613e-1~16 資料 ID 182971538 ほか

『ドイツ帝国民事訴訟法および裁判所組織法、ならびに序論法』

1877 年に制定されたドイツ帝国時代の民事訴訟法および裁判所構成法に関する専門的な注釈書である。初版は法律制定の年の 1877 年に出版され、この版は、1881 年に刊行された第 2 次補訂版。

Civilprozeßordnung und Gerichtsverfassungsgesetz für das Deutsche Reich, nebst den Einführungsgesetzen : mit Kommentar in Anmerkungen / Germany ; herausgegeben von G. von Wilmowski und M. Levy. -- 2. vermehrte und verbesserte Aufl.. -- F. Vahlen, 1881.

【学園移管資料】 請求番号 327. 2-G373ci 資料 ID 183444353

『ドイツ帝国民事訴訟法、裁判所憲法および導入法の民事訴訟に関する規定』

ドイツ帝国時代の民事訴訟法および関連法令を集めた書籍。ドイツの法学者ヨハネス・ストラックマン (Johannes Struckmann) とリヒャルト・コッホ (Richard Koch) による解説がついている。

Die Civilprozeßordnung für das Deutsche Reich nebst den auf den Civilprozeß bezüglichen Bestimmungen des Gerichtsverfassungsgesetzes und den Einführungsgesetzen / erläutert von J. Struckmann und R. Koch. -- 4., vermehrte und verbesserte Aufl.. -- Guttentag, 1883.

【学園移管資料】 請求番号 327. 2-G373c 資料 ID 183444345

『ガブリエレ・フォン・ビューロー、ヴィルヘルム・フォン・フンボルトの娘：伝記スケッチ：1791-1887』

ヴィルヘルム・フォン・フンボルトの娘ガブリエレ・フォン・ビューローの伝記が肖像画のイラスト入りで紹介されている。

資料は背が焼けた後がみられるが、幸い中の状態は良く、火災での焼失を免れた資料と思われる。

Gabriele von Bülow, Tochter Wilhelm von Humboldts : Ein Lebensbild : aus den Familienpapieren Wilhelm von Humboldts und seiner Kinder, 1791-1887 / Gabriele von Bülow ; hbk.. -- 10. Aufl.. -- E. S. Mittler, 1902.

【学園移管資料】 請求番号 289. 3-B928 資料 ID 183105770

『獨逸學協會學校五十年史』 獨逸學協會學校同窓会, 1933. 10.

【学園関連資料】 請求番号 092-D83-50 資料 ID 396145490

『獨逸學協會學校校則』 明治 23 年 10 月改正 [獨逸學協會學校], [1890?].

1883(明治 16)年に設立された獨逸学協会学校の、明治 23 年 10 月に改正された校則を明記したもの。

【学園関連資料】 請求番号 092-D83f 資料 ID 199626672

『獨逸學協會學校附屬獨逸語專修學校規則』

[獨逸学協会学校附属獨逸語專修学校], 188-.

【学園関連資料】 請求番号 092-D83g 資料 ID 199626664

『獨逸文法教科書』 前篇：再訂第 23 版 1903. 後篇：第 21 版 1909.

獨逸協会学校の教師を務めた大村仁太郎、山口小太郎、谷口秀太郎によるドイツ語文法の教科書。

Lehrbuch der deutschen Grammatik für japanische Schulen : mit Übungsaufgaben / Verfaßt von J. Omura, K. Yamaguchi, H. Taniguchi — 獨逸語學雜誌社

【学園移管資料】 請求番号 845-064 / 845-64-2 資料 ID 185285414 / 181496577

『大学南校高等部ドイツ語教科書』 1870.

東京大学の前身の一つである大学南校（南校）で作成されたドイツ語の教科書。南校では明治初期に外国人教師を多く雇用し、洋学教育を行っていた。

Lehrbuch der deutschen Sprache für die höhern Classen der kaiserlich-japanischen Akademie Daigaku Nanko / mit Berücksichtigung der meisten Neuerungen bearbeitet von Jakob Kaderly. - gedruckt in der Akademischen Buchdruckerei, 1870.

【学園移管資料】 請求番号 840.7-K11L 資料 ID 185830358

『高等教育初年度の歴史教科書』 中世編 1886.

ドイツで出版された高等教育の 1 年生向けの歴史教科書。著者のパウル・ヴェッセル (P. Wessel) はキュストリンのギムナジウムの上級教師であった。この著書は複数巻で出版されており、当館が所蔵するのは 1 卷にあたる「中世 (Das Mittelalter)」編である。

Lehrbuch der Geschichte für die Prima höherer Lehranstalten / P. Wessel. -- F.A. Perthes, 1886.

【学園移管資料】 請求番号 375.324-W515 資料 ID 183556968

『自治論纂』 獨逸學協會編纂. — 獨逸學協會, 1888.

明治期に獨逸學協會が編纂した自治制度論集。日本の法制史を語る重要資料の一つで、テーマは、國法、中央集權、自治論、自治行政など。当時の著名な学者・実務家による論稿が掲載されている。

【学園関連資料】 請求番号 318.04-J47 資料 ID 181034882

* 信山社発行の電子版を Maruzen eBook Library でも閲覧できます。 (資料 ID EB200083)

『農業經濟論』 第一冊 — 獨逸學協會, 1886.

ドイツの経済学者ウィルヘルム・ロッシェルによる農業經濟論の翻訳で、日本近代農業經濟学の形成に重要な役割を果たした。訳者の一人である平塚定二郎（1859～1941）は、品川弥二郎の下で獨逸學協會学校の設立にも尽力した。

ウィルヘルム・ロッシェル著；關澄藏、平塚定二郎共譯。

【学園関連資料】 請求番号 611-R71n-1 資料 ID 199484517

『商工經濟論』 上編 再版 1896.

ドイツの経済学者ウィルヘルム・ロッシェルによる商工經濟論の翻訳。校閲者である品川弥二郎（1843～1900）は獨逸學協會の創設メンバーで獨逸學協會初代委員長を務めた。

[ウルヘルム、ロッシェル原著]；品川 弥二郎校閲；平田東助、平塚定二郎、武内常太郎、湯川寛吉共譯

【学園関連資料】 請求番号 331.8-R71s-1 資料 ID 199484487

『獨逸法律政治論纂』 第一 1882.9.

ドイツの法学者ブルンチュリー（J. C. Bluntschli）による法律・政治学の著作の翻訳。校閲者の山脇玄（1849～1925）は獨逸學協會の創設メンバーで獨逸學協會では教頭も努めた。

[ブルンチュリー著]；飯山正秀纂譯；山脇玄校閲；第1. — 荒川邦藏, 1882.9.

【学園関連資料】 請求番号 322.34-B59d 資料 ID 199484444

『致知啓蒙』 西周著；第二卷. [18—].

日本近代哲学の父と呼ばれる啓蒙思想家であり、獨逸学協会学校の初代校長でもある西周（1829～1897）による西洋論理学の解説書。日本に西洋哲学や論理学を広めるきっかけとなった貴重な資料。

【学園関連資料】 請求番号 121.9-N811c-2 資料 ID 170106660

『エミール抄』 1899.

フランスで活躍した学者ジャン＝ジャック・ルソーによる教育哲学書「エミール」の抄訳。翻訳者の一人、山口小太郎（1867-1917）は、獨逸学協会学校で教員をつとめたほか、獨逸語学雑誌の編集者でもあった。

ジャン、ジャックルソウ原著；山口小太郎、島崎恒五郎共譯. — 開發社, 1899.

【学園関連資料】 請求番号 371-R76e.y 資料 ID 199484460

『獨逸語學雑誌 = Zeitschrift für deutsche Sprache.』廿年一號

明治31年に創刊されたドイツ語学専門雑誌。多くの獨逸学協会学校関係者が発行に関わっている。

【学園関連資料】 請求番号 P-840.5-D83b-20(1) 資料 ID 199424956